



現在

= 61 =
ゆうすいけ
湧水池
昭和47年10月
(比奈)



湧水池沿いにお住まいの
鈴木 由郎さん
美津子さん
(比奈)

昔も今も、生活に溶け込む「湧水」
由郎さん このあたり一帯は、富士山の雪解け水が豊富にわき出す地域で、昔から湧水は私たちの生活に欠かせません。
昭和47年ごろ、湧水池沿いの家は、敷地内に専用の洗い場を設けて、豊富な湧水を生活用水として利用していました。湧水の温度は1年を通して一定で、夏は冷たく冬は温かく感じるため、母はよく冬場の畑仕事でかじかんだ手を湧水につけて温めていましたよ。池にはハヤが泳いでいて、釣りや水遊びもしました。
平成6年に湧水公園として整備されてからは、清らかな水を求めて多くの人が訪れる、憩いの場所になりましたね。
美津子さん 写真左奥には、湧水口がある共同の洗い場が今もあります。当時の洗濯機は二槽式でしたから、自宅で洗った洗濯物を湧水ですすぐために、毎朝洗い場には近所の奥さんが集まって、洗濯物片手に、川端会議をにぎやかに繰り広げたものです。全自動洗濯機が普及してからは、みんなで集まって洗濯をすることとはなくなりましたが、野菜を洗ったり、スイカを冷やしたりと、湧水は今も変わらず私たちの生活に溶け込んでいます。

平成21年7月5日号 (毎月5日・20日発行)

こちら編集室

今回の特集は「自転車」。我が家で大活躍しているのは通称「ママチャリ」です。見た目は地味でスポーツタイプの自転車のようにスピードは出ませんが、我が家の一員として貴重な生活の足になっています。自転車のよさは何ととっても小回りが

きくこと。また自分のペースで楽しめるのもいいですね。自転車で街や自然の中を風を切って走ると、気持ちがいやされ、季節を感じることもできます。皆さんも、自転車生活を楽しんでみてはいかがでしょうか。安全運転もお忘れなく！ (一)

人口 261,438人 (前月比+18)
男 129,439人 (+3)
女 131,999人 (+15)
世帯 96,335世帯 (+22) 6月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123(代) ㊟0545-51-1456

おしえて
コパルふじ
53-1111
受付時間
8:30~19:00